

いのちあふれる森の力を 福島の子どもたちへ

福島県の子どもたちを「アファンの森」へ！
3年間で約1,000名をご招待！

公益財団法人イオンワンパーセント（1%）クラブ（以下、当財団）は本年5月より、東日本大震災に伴う原発事故を経験した福島県の子どもたちの心のケアを目的とした「福島キッズ森もりプロジェクト」をスタートします。

福島県においては、震災以降、子どもたちの外遊び不足・自然体験不足が案じられているとともに、故郷を離れたくらしを余儀なくされている子どもたちもおり、精神的なケアが必要とされています。同プロジェクトは、こうした福島の子どもたちを、森林セラピーの先進地として知られる長野県信濃町の大自然及び、同町黒姫の「アファンの森」にご招待し、「生命の環」で結ばれた豊かな森の中で、心と身体を解放する機会をご提供するものです。

2泊3日のプログラムでは、これまで14年間にわたり森の再生活動を行うとともに、自然とのふれあいを通じた子どもの心のケアを行ってきた一般財団法人C. W. ニコル・アファンの森財団（代表 C. W. ニコル氏）のご協力のもと、森の散策や湖での水遊び、心情を絵に表す「アートセラピー」など、五感を働かせるアクティビティを行います。

同プロジェクトは、本年より3カ年計画で実施し、約1,000名の子どもたちをご招待する予定です。

当財団は2011年の東日本大震災発生後、被災地の障がい者の活動支援や地域の鎮守の森の再生などの活動に取り組んできました。これからも、東北創生の輪を広げ、次代を担う若者の健全な育成を応援するため、さまざまな活動に取り組んでまいります。

【（一財）C. W. ニコル・アファンの森財団による活動の様子】



森の案内人とともに、小川を探検



アートセラピーで描いた絵の発表



森で遊ぶ子供とそれを見守る
C. W. ニコル氏

【「福島キッズ森もりプロジェクト」概要】

実施期間：2016年より3カ年計画で実施

<2016年度予定>

【金土日コース】

①5月 6日（金）～ 8日（日）

②7月 1日（金）～ 3日（日）

【夏休みコース】

③7月25日（月）～27日（水）

④8月 1日（月）～ 3日（水）

⑤8月 7日（日）～ 9日（火）

秋冬期にも4回の実施を予定しています（年間計9回実施）

※上記①～⑤日程の参加者募集はすでに終了しておりますので

ご了承ください。

場 所：「アフアの森」

〒389-1316 長野県上水内郡信濃町大井 2742-2041

主 催：公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

共 催：一般財団法人C. W. ニコル・アフアの森財団

後 援：福島県いわき市教育委員会

参加者：福島県いわき市内小学校に在籍の3～6年生、各回40名

内 容：アフアの森や戸隠での自然体験、森の散策、湖での水遊び、
アートセラピーなど

【参考】 公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容

◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業

<イオン チアーズクラブ>

地域の小中学生の環境保全活動を支援。毎年夏に全国大会を開催。

<中学生環境作文コンクール>

環境問題に関する作文を募集し、優秀な作文提出者は生物多様性研修に参加。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アセアン各国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、小学校校舎建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

<セーフウォーターキャンペーン>

学校建設を支援した地域で汚濁水を生活用水に使っている地域に、浄化した給水施設を設置することで子どもたちを健康面と教育面から支援。

【学校建設支援】



ネパール新校舎



ミャンマー新校舎



新校舎に喜ぶ子どもたち

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業

<ティーンエイジ アンバサダー>

海外と日本の高校生の相互交流活動。表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じ互いへの理解とグローバルな視野を持つことを支援。

<アジア ユースリーダーズ>

アジアの高校生・大学生が一堂に会し、開催地の社会問題への解決策を議論し政府へ提案することを通じ、各国の多様な価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生へ奨学金を給付し、次代を担う青年たちの夢の実現を支援。

【ティーンエイジ アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



ミャンマーで托鉢体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業

<ふるさと未来支援>

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に副う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発信伝



イオン すくすくラボ

* 活動の詳細な内容はこちら (<https://www.aeon.info/1p/>) をご覧ください。